

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名 中日本興業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 9643 URL http://www.nnk-cinema.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)服部 徹
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 経営管理本部本部長 (氏名)三田 則男 (TEL) (052) 551-0274
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	750	△1.2	4	56.9	7	△21.6	4	—
25年3月期第1四半期	759	△2.1	2	—	9	—	△11	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 29百万円(—%) 25年3月期第1四半期 △22百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
26年3月期第1四半期	円 銭 8. 19	円 銭 —
25年3月期第1四半期	△22. 26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
26年3月期第1四半期	百万円 4,607	百万円 3,111	% 67.5
25年3月期	4,714	3,098	65.7

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 3,111百万円 25年3月期 3,098百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
25年3月期	円 銭 —	円 銭 30. 00	円 銭 —	円 銭 30. 00	円 銭 60. 00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	30. 00	—	30. 00	60. 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,745	1.9	69	0.9	66	△7.7	35	34.0	64. 95
通期	3,428	0.1	128	△13.7	125	△20.0	70	△34.7	129. 90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	540,000株	25年3月期	540,000株
26年3月期1Q	1,126株	25年3月期	1,126株
26年3月期1Q	538,874株	25年3月期1Q	538,874株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策や金融緩和などにより円安と株価上昇が進行し、景気回復の兆しが見られました。一方で、雇用・所得環境は依然として厳しく、海外景気の下振れの懸念もあり、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと当社グループにおきましては、顧客満足度の高いサービスの一層の充実を図り、お客様に選んでいただける施設、商品のご提供に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は7億50百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は4百万円（前年同期比56.9%増）、経常利益は7百万円（前年同期比21.6%減）、四半期純利益は4百万円（前年同期は四半期純損失11百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

【シネマ事業】

シネマ事業におきましては、邦画では「薫の楯」、アニメでは「名探偵コナン 絶海の探偵（プライベート・アイ）」、洋画では「アイアンマン3」等の話題作を上映いたしました。その結果、売上高は4億79百万円（前年同期比5.1%減）、セグメント損失は9百万円（前年同期はセグメント損失8百万円）となりました。

【リラクゼーション事業】

リラクゼーション事業におきましては、近隣企業等への営業活動など販売促進の強化を図り、客数を伸ばす施策を積極的に実施してまいりました。その結果、売上高は2億17百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は7百万円（前年同期比12.5%増）となりました。

【アド事業】

アド事業におきましては、既存分野に集中した積極的な営業活動により、サイン工事や映画関連の宣伝材料の受注力強化に努めました。その結果、売上高は53百万円（前年同期比23.3%増）、セグメント利益は4百万円（前年同期比167%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は46億7百万円となり、前連結会計期間末に比べ1億7百万円の減少となりました。これは主に有価証券の減少によるものであります。

負債は14億95百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億20百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の減少によるものであります。

純資産は31億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円の増加となりました。

自己資本比率は、期首に比べて1.8ポイント増加し、67.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日公表時から変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

法人税等の納付税額の算定については、当連結会計年度の税金等調整前当期純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(役員退職慰労引当金)

当社は、平成25年6月25日開催の第80回定時株主総会において、役員退職慰労金制度廃止とそれに伴う打ち切り支給を決議いたしました。

これに伴い、役員退職慰労引当金は全額取崩し、打ち切り支給額の116,700千円を流動負債の未払金及び固定負債の長期未払金に振替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	579,461	624,330
受取手形及び売掛金	96,211	70,062
有価証券	140,145	40,151
たな卸資産	6,273	6,809
繰延税金資産	31,546	31,546
その他	91,812	80,706
貸倒引当金	△644	△492
流動資産合計	944,807	853,114
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,239,754	2,200,984
機械装置及び運搬具(純額)	216,361	214,256
工具、器具及び備品(純額)	82,985	74,786
土地	179,153	179,153
有形固定資産合計	2,718,254	2,669,180
無形固定資産		
電話加入権	1,147	1,147
ソフトウェア	53,947	49,905
無形固定資産合計	55,094	51,052
投資その他の資産		
投資有価証券	380,614	418,861
差入保証金	610,291	610,033
長期前払費用	5,550	5,067
投資その他の資産合計	996,456	1,033,962
固定資産合計	3,769,805	3,754,195
資産合計	4,714,612	4,607,310

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	328,603	271,211
1年内返済予定の長期借入金	147,852	141,600
リース債務	32,462	32,462
未払金	2,017	79,510
未払法人税等	12,047	5,171
未払消費税等	19,063	—
未払費用	52,590	50,604
役員賞与引当金	4,500	—
賞与引当金	12,873	6,546
その他	37,436	48,684
流動負債合計	649,446	635,790
固定負債		
長期借入金	351,329	318,530
リース債務	127,315	119,199
役員退職慰労引当金	116,347	—
退職給付引当金	57,476	58,342
長期未払金	—	40,000
資産除去債務	50,937	51,289
受入保証金	248,652	244,554
繰延税金負債	14,157	27,685
固定負債合計	966,214	859,601
負債合計	1,615,661	1,495,391
純資産の部		
株主資本		
資本金	270,000	270,000
資本剰余金	13	13
利益剰余金	2,731,715	2,719,963
自己株式	△10,428	△10,428
株主資本合計	2,991,300	2,979,548
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	107,650	132,369
その他の包括利益累計額合計	107,650	132,369
純資産合計	3,098,951	3,111,918
負債純資産合計	4,714,612	4,607,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	759,579	750,646
売上原価	337,318	343,261
売上総利益	422,260	407,384
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	9,303	9,322
人件費	133,915	122,124
賞与引当金繰入額	6,696	6,546
役員退職慰労引当金繰入額	2,326	389
退職給付費用	1,240	1,207
減価償却費	59,044	58,854
地代家賃	96,352	96,033
水道光熱費	42,516	40,733
修繕費	2,947	542
その他	65,339	67,584
販売費及び一般管理費合計	419,682	403,338
営業利益	2,578	4,046
営業外収益		
受取利息	15	81
受取配当金	3,834	3,984
協賛金収入	5,000	1,100
貸倒引当金戻入額	816	152
その他	559	743
営業外収益合計	10,225	6,061
営業外費用		
支払利息	2,740	2,117
その他	653	611
営業外費用合計	3,394	2,728
経常利益	9,410	7,379
特別損失		
固定資産売却損	998	—
固定資産除却損	28,516	—
固定資産処分損	234	—
特別損失合計	29,750	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△20,340	7,379
法人税等	△8,343	2,964
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,996	4,414
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△11,996	4,414

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△11,996	4,414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,035	24,718
その他の包括利益合計	△10,035	24,718
四半期包括利益	△22,032	29,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,032	29,133

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	505,233	210,854	43,491	759,579	—	759,579
セグメント間の内部売上高又は振替高	50,340	189	701	51,231	△51,231	—
計	555,573	211,044	44,192	810,810	△51,231	759,579
セグメント利益又は損失(△)	△8,606	6,504	1,660	△441	3,019	2,578

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,019千円は、主にセグメント間取引消去額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額
	シネマ	リラクゼーション	アド	計		
売上高						
外部顧客への売上高	479,389	217,613	53,643	750,646	—	750,646
セグメント間の内部売上高又は振替高	47,025	39	437	47,501	△47,501	—
計	526,414	217,653	54,080	798,148	△47,501	750,646
セグメント利益又は損失(△)	△9,227	7,319	4,432	2,525	1,521	4,046

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額1,521千円は、主にセグメント間取引消去額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。